

重版買切案内

2025年5月28日刊行予定

日本キリスト教団出版局

井上洋治著作選集2

余白の旅 思索のあと

品切れ本
重版出来



井上洋治 (いのうえ・ようじ)

1927年、神奈川県に生まれる。東京大学文学部哲学科を卒業。1950年、フランスに渡り、カルメル会修道会に入会、修道のかたわらリヨン、リールの各大学で学ぶ。1957年カルメル会を退会し、帰国、1960年、司祭となる。1986年より「風の家」を創める。2014年3月8日逝去。

やまねみちひろ

山根道公 編・解題

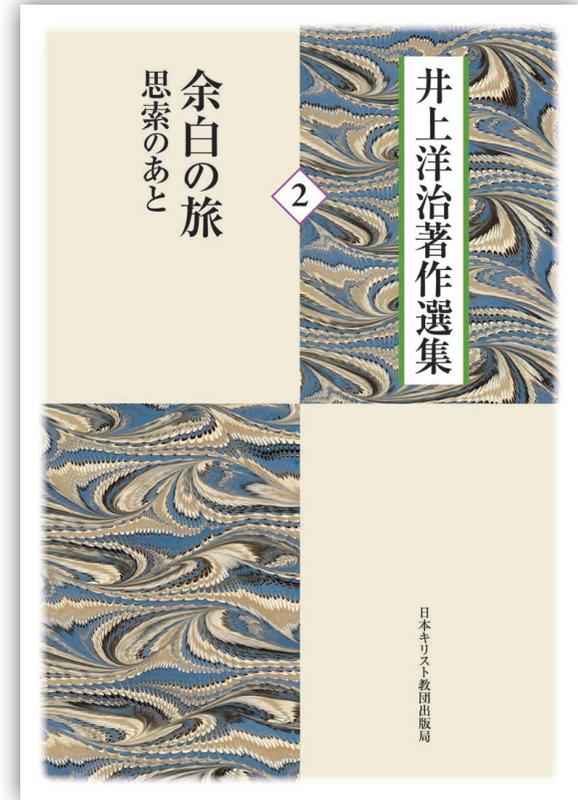
おの であ いさお

小野寺 功 解説

若き日にフランスに渡り、修道会での日々と大学での学びを重ねた井上神父。そして、生きる意味を見出せない苦悩から、《日本とキリスト教》という重い命題を背負って帰国。生きとし生けるものを生かす「余白」から吹きぬけてくる風を、聖霊と捉えるまでの思索を明かす。

A5判・並製・242頁・定価2,200円（本体2,000円＋税）

ISBN978-4-8184-5150-6 C0016



【注意】重版に伴い以下の変更点があります。

①価格改定しています（本体2,500円 → 本体2,000円）

②仕様を変更しています（上製 → 並製） ③ISBNを変更しています（下5桁 0912-5 → 5150-6）